



日本海しんきん SDGs Report 2025



朝いっばいに、夢をはらんで。

日本海信用金庫



本レポートの発刊にあたって

平素は、当金庫に対しまして、格別なご高配を賜りまして厚くお礼申し上げます。

このたび、当金庫のSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取組みを広く地域の皆さまに知っていただき、当金庫お取引先事業者さまや地域におけるSDGs活動の一助としていただきたく、本レポートを発刊いたしました。

SDGsにつきましては、国内だけでなく世界的にもSDGs達成に向けた取組みに対する社会的要請は日々高まっており、ビジネスの場においても不可欠な要素となっております。

当金庫といたしましても、2021年3月に「日本海信用金庫 SDGs宣言」を公表し、信用金庫の事業そのものがSDGsであるという認識のもと活動しております。

本レポートでは、今年度におけるSDGs達成に向けた当金庫の取組みと、地域の皆さまにご活用いただけるSDGs達成をサポートする当金庫のサービスをご紹介します。

おかげさまで当金庫は、2023年12月に創立100周年を迎えました。「地域に支えられて100年、これからも共に歩みます。」を100周年の合言葉とし、これからも、地域を愛し、地域に根差し、地域に支えられた信用金庫として、役職員皆が強い決意と行動力をもって取り組む所存でございます。

引き続きのご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

理事長 徳富 悠司



SDGsって何？



なぜ信用金庫がSDGsに取り組むのか？



日本海信用金庫 SDGs宣言



当金庫の今年度における取組み



地域のSDGs達成をサポートするサービス

SDGsって何？

- ・国連が2015年に採択した「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称です。
- ・「持続可能な社会の実現」「誰一人取り残さない社会」「大胆で変化をもたらす行動」を理念としています。
- ・2030年までに達成すべき具体的な17の目標・169のターゲット・232の指標から構成されています。
- ・経済活動に対する「利益追求型」のビジネスモデルから「社会との共通価値の創造（C S V = Creating Shared Value）」を実現するビジネスモデルへの変革に向けた国際的な要請です。

【SDGsが掲げる17の目標】





SDGsって何？



なぜ信用金庫がSDGsに取り組むのか？



日本海信用金庫 SDGs宣言



当金庫の今年度における取組み

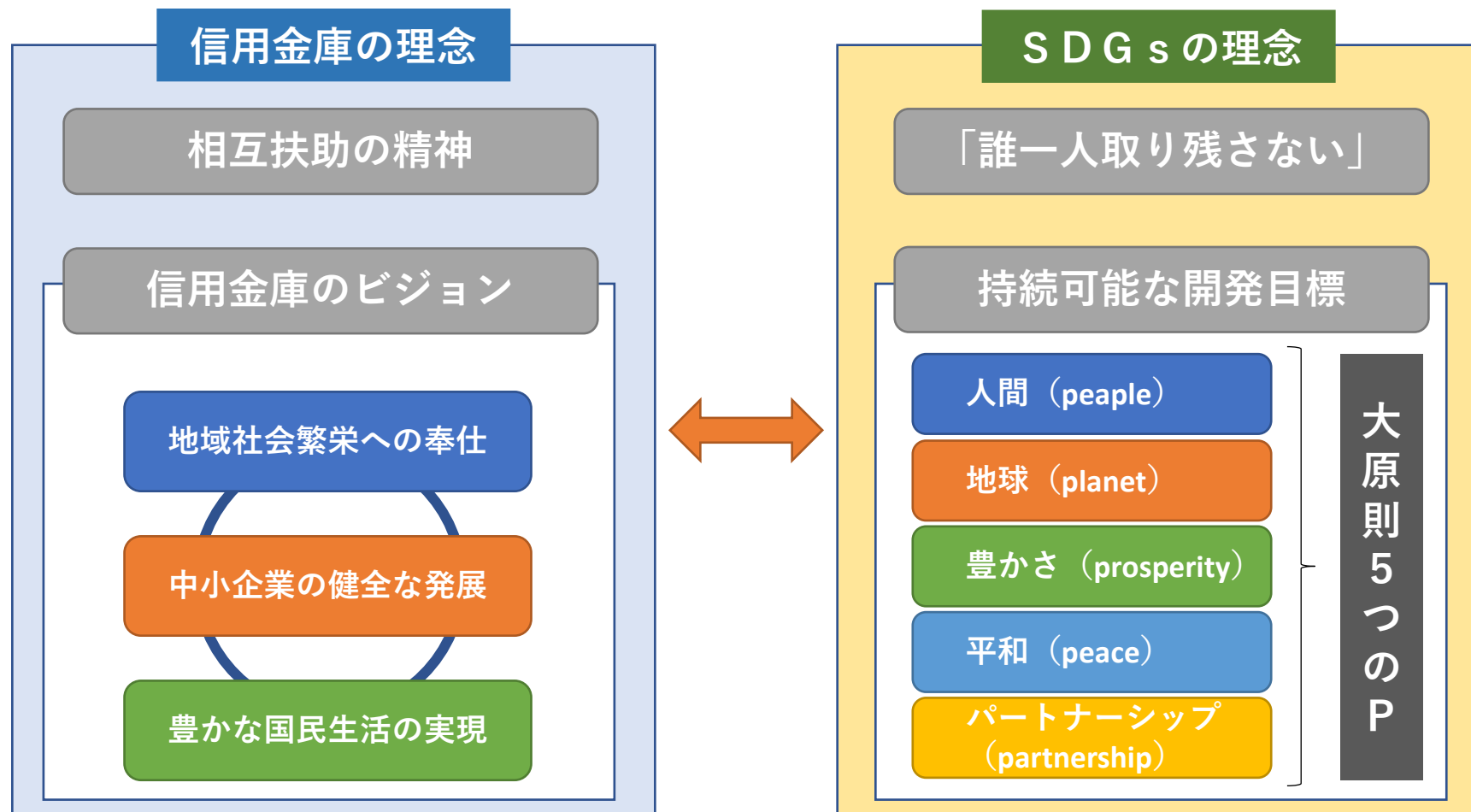


地域のSDGs達成をサポートするサービス

なぜ信用金庫がSDGsに取り組むのか？

協同組織の理念である「相互扶助の精神」および「信用金庫のビジョン」は、SDGsの理念と高い親和性があります。

当金庫の設立経緯、協同組織性、経営理念などの点で、SDGsが目指す「誰一人取り残さない」社会は、当金庫の目指す姿を体現するものと言えます。





SDGsって何？



なぜ信用金庫がSDGsに取り組むのか？



日本海信用金庫 SDGs宣言



当金庫の今年度における取組み



地域のSDGs達成をサポートするサービス



日本海信用金庫 SDGs宣言

日本海信用金庫は、協同組織の理念である相互扶助の精神並びに「地域社会繁栄への奉仕」「中小企業の健全な発展」「豊かな国民生活の実現」という信用金庫のビジョンのもと、事業活動を通じてSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献し、持続可能な地域社会の実現を目指します。（2021年3月15日）

パートナーシップの発揮

- ・協同組織として、パートナーシップの発揮や地域社会とのネットワークの更なる強化に努め、もって地域全体で持続可能な社会の実現を目指します。
- ・複雑化、多様化する地域社会の課題やニーズに適切に対応するため、全国の信用金庫や中央機関等との業界ネットワークを積極的に活用することで、地域の制約を超えた質の高いサービスの提供に努めます。



地域経済の持続的繁栄

- ・社会経済環境に応じて変化するお客さまのニーズや課題を踏まえた信用金庫らしいサービスの提供に努め、地域とともに持続的な発展を目指します。
- ・中小零細事業者の経営サポートを一段と強化し、事業活動の持続可能性を高めることを通じて、地域経済の維持・発展に貢献します。
- ・技術革新や社会構造の変化を踏まえ、先進的な金融サービスの提供への取り組みを通じて地域経済の発展に貢献します。
- ・地域の将来を担う次世代の人材確保や育成につながる取り組みをサポートします。



暮らしやすい地域社会の実現

- ・地域を支えるみなさまの健康や福祉の増進につながる取組みに努めます。
- ・高齢のお客さまにとって、わかりやすく利用しやすい金融サービスの提供を目指します。
- ・地域のみなさまの将来に向けた安定的な資産形成をサポートします。
- ・地域や関係機関との連携のもと、犯罪や不正の防止につながる取組みに努めます。
- ・地域の貴重な資源である環境の保全につながる事業や取組みをサポートします。
- ・職員にとって働きやすく多様な価値観を大切にする職場環境の実現に努めます。





SDGsって何？



なぜ信用金庫がSDGsに取り組むのか？



日本海信用金庫 SDGs宣言

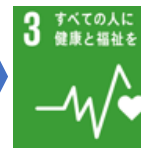


当金庫の今年度における取組み

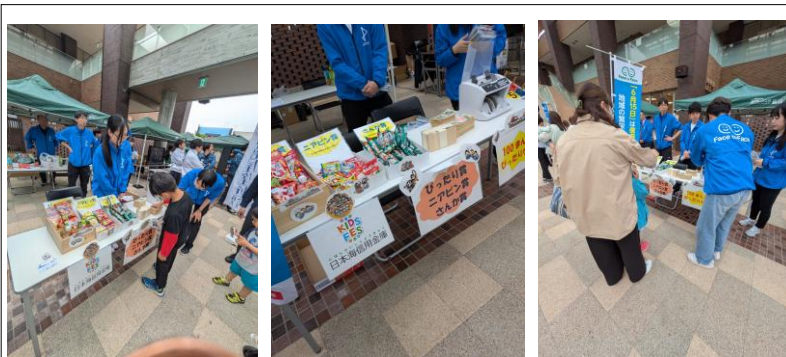


地域のSDGs達成をサポートするサービス

地域に対する取組み



ブース出展



江津市の子育てイベント「キッズフェス」に参加いたしました。子供さんたちが多く参加するイベントで、当金庫では「お金」にまつわるブースを出展。普段触ることのない大金（模擬紙幣）を数える機会を設けました。300人以上の来場があり、とても賑わいました。

（2025年5月）

地域イベントへ参加



本店を置く浜田市の春の風物詩である「石州浜っこ春祭り」を筆頭に、江津市、益田市で行われるお祭りや地域の各種イベントに参加いたしました。

参加を通じて、地域の活性化に寄与するとともに、地域の皆さまとのつながりを大切にしています。

（2025年4月～）



当金庫の2025年度における取組み

事業の課題解決に対する取組み



日本海しんきんの後継経営者育成塾 「つなぐ経営塾」 発会式



【つなぐ経営塾 第12期生 発会式】



【OB企業視察】

後継経営者に適切なバトン渡しの環境をつくること
が、地域活性化に繋がるとの考えのもと2004年11月より
後継経営者育成塾「せがれ塾」を開講しています。

2025年からは「つなぐ経営塾」と改名し、12期生12
名が入塾しました。事業承継や決算書分析から昨今の
トレンド等、幅広く取り上げております。

ビジネスフェアの開催



島根県と、県内の3信用金庫が連携し、地域事業者
の販路拡大や新たなビジネスマッチング創出を目的と
したビジネスフェアを開催しました。

食品・伝統工芸品関連等、多様な企業が参加し、新
たなビジネス機会の創出や地域内連携の強化につなぐ
機会となり、盛況な催しとなりました。

(2026年3月)



当金庫の2025年度における取組み

創業支援に対する取組み

8

働きがいも
経済成長も



17

パートナーシップで
目標を達成しよう



障がい者支援に対する取組み

8

働きがいも
経済成長も



17

パートナーシップで
目標を達成しよう



江津市ビジネスプランコンテストへの参画

チャレンジショップ開催



当金庫、江津市、江津市商工会議所、桜江商工会およびNPO法人てごねっと石見によるコンソーシアムを結成し、2017年よりコンテスト運営のほか創業検討者に対するブラッシュアップなど創業支援窓口でワンストップで対応しています。

(2025年12月)



障がい者の社会参加、および自立支援を促進するため、また、障がい者の活動を広く知ってもらうことを目的に開催しました。障がい者福祉施設の入所者やスタッフが作られた食品等の販売会を実施しました。

(2025年4月～)



当金庫の2025年度における取組み

地域イベントに対する取組み



スポーツ大会の後援、協賛



【浜田市保育連盟サッカー大会】

地元の小学生に加え島根県東部からの小学生も参加するソフトボール大会の後援。また、浜田市の保育園児たちが参加するサッカー大会の協賛をいたしました。

このサッカー大会には、当金庫のイメージキャラクターも参加し、イベントを盛り上げました。

(2025年8月、10月)

地域の美観保全に対する取組み



地域におけるボランティア清掃活動



【国分海岸の清掃活動】

今年度も地域における美観保全に参加しました。
職員全体としては海岸清掃に参加し、海開きのためにごみ収集を行いました。

(2025年6月)



当金庫の2025年度における取組み

「石見神楽」の次代育成・知名度向上に向けた取組み



「石見子供神楽どんちっち祭り」の開催



「石見神楽」を継承していく子供たちの晴れの舞台、また体験・交流の場として、2008年から毎年「石見子供神楽どんちっち祭り」を開催しています。

今年度も約1,000人の来場者数となり、大盛況となりました。

(2026年1月)

当金庫オリジナルキャラクターの活用等



【しんきんかぐらスターズ】



【鍾馗くん&悪鬼くん】

当金庫オリジナルキャラクター「しんきんかぐらスターズ」の通帳・カレンダーなどの作成および各種地域イベントへの着ぐるみ参加などで活用しています。

また、役職員有志の「神楽研究会」では、定期的な鑑賞会開催など理解を深める活動をしています。



当金庫の2025年度における取組み

地域の文化・芸術振興および若手芸術家育成に対する取組み



地元出身画家の絵画の展示・貸出

【当金庫所蔵の絵画】



【舞妓立像】石本正



【浜辺と漁具】小河三郎



【菫坊主】小川利子

掲載作品以外にも地元出身画家（石本正、山崎修二、清水光夢、小川利子、橋本明治、山本佐香恵など）の作品を所蔵しております。

当金庫は、創業以来の様々なご縁の中で収集させていただいた石見地域出身画家の作品を多数所蔵しております。

地域の文化活動振興の一環として、所蔵する絵画を本店および営業店にて展示しているほか、美術館等への貸出も行っています。また、地域団体のギャラリーとして営業店のロビーの貸出も行っています。

「石本 正」日本画大賞展への特別賞協賛

石本正
日本画大賞展

第10回

全国の美術大学の優秀作品が一堂に集ふ最大規模の学生日本画展

2025 9月13日(土)~11月24日(日)

鳥根県 浜田市立石正美術館

【日本海信用金庫 理事長賞】



「友人の机」

本間 月菜（東京藝術大学 修士1年）

浜田市出身の日本画家・石本正画伯の功績を顕彰し、未来への希望に満ちた学生たちの創作活動を奨励するために開催される「石本正日本画大賞展」において、当金庫は特別賞「日本海信用金庫 理事長賞」の協賛をしました。

(2025年11月)



SDGsって何？



なぜ信用金庫がSDGsに取り組むのか？



日本海信用金庫 SDGs宣言



当金庫の今年度における取組み



地域のSDGs達成をサポートするサービス

地域の皆さまの暮らしや地域活動を資金面でサポート



教育・子育ての応援



お子様の進学・就学時期に合わせて、毎年教育ローンのキャンペーンを実施しています。

また、資金が必要な時にご利用可能な独自のカードローン型商品「ニューふる里」もご用意しています。

日常の交通手段の確保



石見地域において、自動車等は日常の交通手段として生活に欠かせない必需品です。

web申込も開始し、「カーローンなら日本海しんきん」と言ってもらえるよう取り組んでいます。

「石見神楽」の活動応援



2022年1月に日本遺産「石見神楽」の継承発展に携わっている方を資金面で応援する専用商品を創設しました。

事業者さまのSDGsの
取組みを資金面でサポート

8 働きがいも
経済成長も



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



補助金等の公的支援に
かかるサポート

8 働きがいも
経済成長も

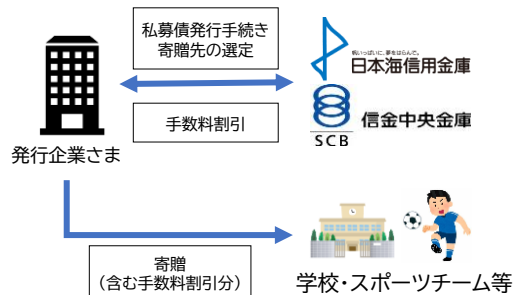


9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



SDGs 私募債を活用した寄贈

【しんきんSDGs私募債(寄付型)の仕組み】



【2025年度の引受実績】

件数	金額
3件	103百万円

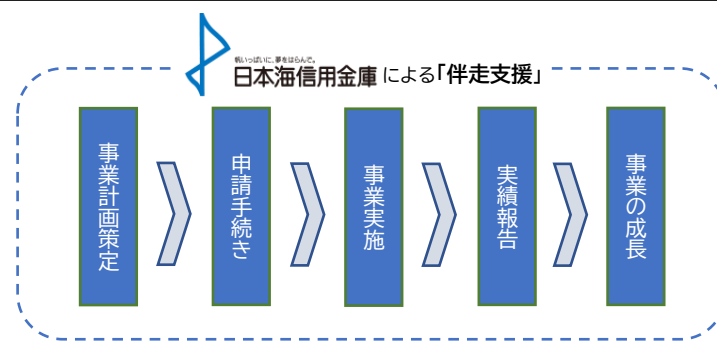
【寄贈先・寄贈品(例)】

寄贈先	寄贈品
学校	液晶テレビ スピーカー
スポーツ 団体	トレーニング 器具

当金庫と信金中央金庫が私募債の発行企業さまから
受け取る手数料の一部を割引し、発行企業さまから地
域の学校やスポーツチーム等公益的な活動を行う法人
団体へ寄贈いただくものです。

発行企業さまは資金調達を通じてSDGs活動への
取組姿勢をPRいただけます。

補助金活用にかかる伴走支援



当金庫は、お客様の挑戦を形にするため、事業計画
の策定から補助金受給後の事業の成長まで、あらゆる
場面において「伴走支援」で強力にバックアップしま
す。申請手続きのサポートはもちろん、事業実施中の
課題解決や実績報告まで一貫して寄り添い、地域企業
の持続的な発展に向けて、共に歩んでまいります。



お問い合わせ先

最後まで、ご覧いただきましてありがとうございます。

引き続き当金庫をご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

【本件に関するお問い合わせ先】

日本海信用金庫 経営企画部 TEL 0855-22-1851 FAX 0855-22-7858